

平成 28 年 12 月吉日

会員各位

(一社) 宮城県臨床検査技師会

会長 大森智子

(公印省略)

### 学術研修会のご案内

謹啓 会員の皆様に於かれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、生物化学分析部門研修会を下記内容にて開催する事となりました。HBV再活性化は癌治療患者、移植後の免疫抑制剤使用などで発症すると言われ、発症した場合の転機はかなり厳しいものとなります。現在このような患者に対して早期発見できるような対策が必要となっており、検査技術の向上、病院システム運用改善などで対応している現状です。今回は「HBV再活性化へのグローバルビジョン」と称して、検査技師以外の医療スタッフからみた現状に関して薬剤師を招き講演いただきます。また、特別講演としてHBV再活性化対策を積極的に実施している大崎市民病院の大柳技師長に講演を頂きます。

大変お忙しい事と存じますが、多数ご参加くださいますようご案内いたします。

謹白

### 記

研修会名：生物化学分析部門研修会

テーマ：「HBV再活性化へのグローバルビジョン」

会場：東北大学医学部 1 号館 2 階大会議室

日時：平成 29 年 1 月 14 日（土曜日）

13：00 ～16：10（受付：12：30～）

### <プログラム内容>

#### 【講演 1】

13：00 ～ 13：40 HBV 再活性化対策と高感度 HBs 抗原測定試薬の有用性

富士レビオ株式会社 学術サービス部 福田雅之助先生

#### 【講演 2】

13：50 ～ 15：00 当院の HBV 診療における薬剤師の取り組み

～HBV 再活性化の現状と予防～

東北医科薬科大学病院 薬剤部 早川幸子先生

同 倉田奈央子先生

【特別講演】

15:10 ～ 16:10 臨床検査技師の視点から始めたHBV再活性対策

大崎市民病院 臨床検査部 技師長 大柳政一先生

参加費：会員 500 円、非会員 1,500 円、学生無料（学生証を提示してください）

生涯教育認定：専門 20 点（必ず技師会会員証をご持参ください）

担当部門及び連絡先：東北大学病院 検査部 舩甚満（生物化学分析部門）

TEL：022-717-7380 E-mail：[mmasu-hki@umin.org](mailto:mmasu-hki@umin.org)

東北医科薬科大学病院 検査部 小堺利恵（生物化学分析部門）

TEL：022-259-1221 E-mail：[kensa@hosp.tohoku-mpu.ac.jp](mailto:kensa@hosp.tohoku-mpu.ac.jp)

